

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成26年6月26日(2014.6.26)

【公開番号】特開2011-241828(P2011-241828A)

【公開日】平成23年12月1日(2011.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-048

【出願番号】特願2011-106889(P2011-106889)

【国際特許分類】

F 02 C 7/00 (2006.01)

F 02 C 9/00 (2006.01)

【F I】

F 02 C 7/00 A

F 02 C 9/00 Z

F 02 C 9/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月8日(2014.5.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

発電ユニット(16)と、

予想制御ユニット(12)であり、

前記発電ユニット(16)の部品寿命に関連する少なくとも1つのライフィングモデル(32)と、前記発電ユニット(16)の動作に影響を及ぼす予想される条件に関係する少なくとも1つの予測(20)とに基づいて、前記発電ユニット(16)の動作をシミュレートするように構成されたエンハンサ(30)を記憶した記憶装置(28)と、

前記発電ユニット(16)の動作条件を指示する少なくとも1つの設定値を前記エンハンサ(30)を介して生成するように構成され、前記発電ユニット(16)の保守停止期間(60)を計画するための少なくとも1つの設定値を送信する制御装置(26)と、を備える予想制御ユニット(12)と、

前記発電ユニット(16)に結合された調整ユニット(14)であり、前記制御装置(26)から前記少なくとも1つの設定値を受け取り、前記発電ユニット(16)の動作条件を前記少なくとも1つの設定値に基づいて調整するように構成された調整ユニット(14)と

を備える発電システム(10)。

【請求項2】

前記少なくとも1つの予測(20)が、燃料価格、周囲温度情報または電力価格を指示するデータを含む、請求項1に記載の発電システム(10)。

【請求項3】

前記制御装置(26)が、前記発電ユニット(16)の動作のシミュレーション中に、第1の予測(20)の重み係数を、第2の予測(20)に比べて調整するように構成された、請求項1に記載の発電システム(10)。

【請求項4】

前記制御装置(26)が、前記発電ユニット(16)の少なくとも第1の部品の部品寿命の第1の減損率を、前記発電ユニット(16)の少なくとも第2の部品の部品寿命の第

2の減損率に比べて変更するために、前記少なくとも1つの設定値を生成するように構成された、請求項1に記載の発電システム(10)。

【請求項5】

前記制御装置(26)が、前記発電ユニット(16)の収益性を改良するために、前記少なくとも1つの設定値を生成するように構成された、請求項1に記載の発電システム(10)。

【請求項6】

前記少なくとも1つの設定値が、前記発電ユニット(16)に対する燃焼温度または燃料スプリットを含む、請求項1に記載の発電システム(10)。

【請求項7】

前記制御装置(26)が、前記発電ユニット(16)の収益性を改良するために、前記発電ユニット(16)の部品の掛け捨て費用を考慮するように構成された、請求項1に記載の発電システム(10)。